



124年ぶりという2月2日の節分、3日の立春と暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。緊急事態宣言が発出された影響で、例年行われていた社会体験学習は中止となりました。しかし、児童生徒が少しでもいろいろな学習を経験できるように、校内や近隣施設でできる活動を工夫しながら行っています。

3学期も折り返し地点を過ぎ、各学部での学習もいよいよ「まとめ」に入ってきました。これまでのような地域の皆様との交流機会は制限されますが、本紙をはじめHP等でも情報発信してまいります！

## 学校行事予定

- 3月2日（火）高等部入学者選考合格者発表
- 9日（火）高等部再募集入学者選考（13：40 下校）
- 10日（水）高等部卒業式
- 12日（金）高等部再募集入学者選考合格者発表（13：40 下校）
- 16日（火）小中学部卒業式（13：40 下校）
- 18日（木）高等部入学説明会（11：40 下校）
- 23日（火）修了式（11：40 下校）
- 24日（水）～4月7日（水）春季休業

※行事や授業予定は今後変更もあります。変更時は本校HPにてお知らせします。  
いなみ野特別支援学校 HP：<http://www.hyogo-c.ed.jp/~inamino-sn/>

## 支援のタネ

### ～発達について～



前回までは乳児期の発達について取り上げてきました。今回からは、いよいよ幼児期の発達へと移行していきたいと思えます。

乳児期から幼児期に入る1～2歳にかけては、自分でしっかり歩けるようになり、脳が著しく成長して言語が発達します。イヤイヤ期や反抗期を迎え、生活の主人公になりたいという気持ち=自我意識が芽生えるのが特徴だとされています。

自我意識が芽生えると、「自分のことは自分でしたい」「できたことを大好きな大人に認めてほしい」という気持ちを持つようになります。例えば身辺自立の力を、大人は生活技術を身につけることと捉えていても、子どもはそうではありません。子どもは、ただただ、自分でできる喜びを味わいたい、そして、次の楽しいことのために頑張ろうとするのです。これは、「～してから～する」という次への見通しを持つ力につながっていきます。楽しい散歩があるから靴を履こうとする、楽しい給食があるからエプロンを着けようとするのです。周りの大人は子どもと同じ視点に立って生活を考え、良き見通しが持てる生活の展開を作ってあげたいものですね。

## 地震避難訓練

1月15日（金）に地震避難訓練を行いました。緊急地震速報が聞こえると、児童生徒は先生の指示をしっかりと聞き、机の下に伏せる“シェイクアウト”を行い、揺れがおさまったというアナウンス後、運動場に避難しました。

当日は、地域の防災士の方々に来校いただきました。今回の避難訓練について講評と、避難の時に大切な「おはしも」について講和いただきました。

事後学習として、小中学部では、阪神大震災や東日本大震災の映像や写真、また地震の絵本などを通して、災害がいつどこで起こるかわからない事、自分の身は自分で守ること等を振り返りました。



高等部はグループに分かれ、防災士や地域防災スクールの方々による出前講座として、段ボールトイレづくりやボールを使った模擬バケツリレー消火訓練を行い、学習を深めることができました。

## 本校 HP の教材教具のページがリニューアルしました！

本校 HP に掲載している“教材教具”のページが新しくなりました！

今後は本校職員の手作り教材等も順次アップしていく予定です！ぜひ、ご活用ください！

教材データ

表示  件

用途などキーワード  
検索もできます！

検索

| No. | 画像  | 教材名         | キーワード   |
|-----|---|-------------|---|
| 001 |  | ゴートーク       | ・コミュニケーションエイド (VOCA) ・補助代替コミュニケーション (AAC) ・表出 |
| 002 |  | 何の顔？男の子・女の子 | ・顔の部位認識・男女の区別・表情理解・対の認識・福笑い                   |

クリックすると  
詳細ページに  
つながります♪